

東海村

議会だより

第9号

2012.8



文教厚生委員会が学校給食を視察(白方小ランチルーム)

目 次

6月定例議会	2
一般質問 Q & A	4
委員会報告	11
全員協議会、陳情、9月定例議会日程	12

平成24年8月発行 発行／東海村議会 編集／議会報編集委員会

〒319-1192 茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号 TEL:029-287-0844 FAX:029-287-2305
東海村議会ホームページ <http://www.vill.tokai-gikai.jp/>



6月定例議会 10対9で可決 幼保一元化施設用地取得議案

宿幼稚園と村松保育所を幼保一元化する施設整備用地の取得や一般会計補正予算など、9件の議案について慎重に審議し、すべて原案どおり可決しました。

*

宿幼稚園の南側に隣接する幼保一元化施設整備用地の取得に係る議案審議では、取得用地の高さや災害時の避難方法等について、議員10人が約50分間にわたり質疑しました。

質疑の一部は次のとおりです。

議員 子どもたちを預かる保育園としてふさわしい場所なのかな。

福祉部長 新川沿いでときどき冠水しているが、冠水に耐えられる機能を備えます。

議員 今回案が不採択になつた場合はどうなるのか。



手押し車のワゴン車

福祉部長 現在地に建て替えることになります。年長児は一緒に歩く車に乗せて保育士が押す。年長児は一緒に歩いて避難します。

議員 保護者や地域への説明をどのように考へているのか。

*

福祉部長 議会終了後、保護者や地域の方への説明に早急に取り組んでいきます。

議員 予定地にこだわる理由は何か。また、東日本大震災の教訓を説明に早急に取り組んでいきます。

議員 0歳児からいる160人の児童はどのように避難するのか。

福祉部長 0歳児は保育士がおぶり、低年齢児は手押し車のワゴン車に乗せて保育士が押す。年長児は一緒に歩く車に乗せて保育士が押す。年長児は一緒に歩いて避難します。

議員 ミセンを中心とした地域に活用できる大きな空間が広がる。推進プランでは、村松コミセンは被害時における地区村民避難拠点として開設する。ただ、低い

場所なので万が一に備えて照沼小も基幹避難所として使用する。推進プランは地域防災計画とも整合性を図る観点からよく検討し、必要であれば見直していきたい。

この用地取得の件で

宿区自治会から地域の総意としてぜひ実現してほしいとの要望書が提出されている。

議員 今年4月時点では33人の待機児童がいる。今回の施設は26年度中の供用開始となつてないので、別途対策は考

えられないのか。親にとつては待つたなしの課題である。

福祉部長 村立施設、民間の認可施設ともいっぱいという状況。新たな施設で対応せざるを得ないと考えています。

東海村自治基本条例

反対討論

日本共産党
川崎 篤子 議員

あり反対です。

1点は、憲法25条の生存権、社会権は、国民の権利です。国の最低保障を前提に自治機能の発揮を求めてい

る。横だしや上乗せを含め、住民生活の最適保障の実現に力の発揮が求められる。

2点は、「自助・共助、公助」の名で、国

の最低保障の社会制度を解体、縮小することになる。

【内容】

- ・自治の基本原則
- ・村民、議会、行政の役割
- ・地域自治運営の基本的な事項
- ・村政運営の基本的な事項
- ・住民投票の事項

村選挙管理委員決まる

6月定例議会において、新たな東海村選挙管理委員が決まりました。

大友捷夫さん、伊藤究さん、菊池等さん

任期は7月3日から平成28年7月2日までの4年間です。また、併せて補充員も決まりました。

順位：舛井則夫さん、第4順位：澤畠正一さん

宿地区の幼保一元化に伴う園舎建設におい

幼保一元化施設整備用地取得

【内容】

- ・宿幼稚園と村松保育所の幼保一元化施設整備用地
- ・茨城東病院所有地9,156.33m²

ては、高台へ移転するとの案は地元の賛成が得られないと思います。なぜなら、東日本大震災の津波被害の問題はあつても、千拓の歴史を誇りとして、この地に愛着を持つ多くの住民が今後とも暮らしていくこうという地域であるからです。

この地域が、今後とも文化的で豊かな生活を営むためには、公共施設やまちづくり等において、大震災の教訓を取り入れ、村松コ

層・高床等の津波対応がなされなければなりません。

この度の幼保一元化に伴う用地取得は、宿地区にとって、さまざまな展望が望めるまちづくりの第一歩であります。

賛成討論 光風会 江田 五六 議員

センもその考えに沿つた改築等が必要と考えます。当然のことですが、新築される園舎は地域の方々、そこに預ける保護者、そこに働く先生方に安全で安心

を与えられるような高層・高床等の津波対応がなされなければなりません。

自治基本条例は必要ですが、本案は、補完性の原則をあえて盛り込み重大な問題が3点

「役割分担」にすり替え、最低保障まで自治地方は身近な福祉と

ヨーロッパの補完性の原理は、生存権保障の

が強いられ、共助は労働の無償提供と労力提

供者の高齢化等心配され、公助は地方公共団

体の役割そもそも論を失い、自助・共助の監督に回ると危惧する。

【内容】

- ・自治の基本原則
- ・村民、議会、行政の役割
- ・地域自治運営の基本的な事項
- ・村政運営の基本的な事項
- ・住民投票の事項

選挙管理委員…本多喜久男さん、



交番の駅前移転はどうなっているか

新政会 外井 文夫 議員

議員 交番の駅前移転は、村民からの要望や議会及び村政懇談会等で幾度なく質疑応答が繰り返されているが、解決の目途がついておりません。駅周辺では、いもジイの杖が再三再四被害を受けるなど、自転車の盗難や傷害事件等も発生しております。これまでの経過と今後の対応について伺います。

経済環境部長 議会でも幾度となく質問要望があり、県警本部にも要望してまいりましたが、実現に至っておりません。警察力のさらなる強化を図るため、



たびたび被害を受けている
いもジイの右手と杖

交番、駐在所に加え、警察署の再編整備に取り組んでいるが、残念ながら東海駅前移転の計画は盛り込まれておりません。村の安全・安心機能を高めるために、どういう手法で移転が出来るなどを検討してまいります。駅周辺では、自転車の盗難事件が年間60件程度発生しております。犯罪抑止のため交番機能の強化や東海地区交番の拡充は今後とも要望があります。警察力のさらなる強化を図るため、

副村長 水戸駅南の新しい交番は、駅前の再開発に合わせて移転しました。水戸駅やTX沿線地区でもまちづくりの整備計画で位置づけられて実現していきます。私のほうでも県警本部の考え方を伺い、改めて確認した上で、内部で検討したいと思います。

教育長 中央公民館は、大震災に耐えご指導のように現在も多くの村民が利用しております。

議員 生涯学習センター構想は、大震災で中央公民館建て替えに変更されました。中央公民館は大震災に耐えましたが現在多くの利用があり、余震が続く中、施設の健全性が危惧されます。新施設完成までには数年は要することを考えれば、現在の施設の耐震診断と安全確保がます急がれます。

教育長 今回の事故が現在の地域が図書館や文化センター、小

中学校、高校などがある文教地域という立地条件ですので、子どもから大人まで学べる生涯学習の視点から改めて構想を練り直していくことを考えております。

議員 県から来ている



中央公民館の建て替えは、文化センターや図書館などとの一体的構想で

日本共産党 大名美恵子 議員

設計、工期、財源の見通しなどで数年程度の期間を要します。

議員 重要なのは科学的な事実を教えること、安全神話の間違

原子力教育を科学的な事実を教えること、安全神話の間違

が続いている状況や老朽化が著しいことを勘

案して、利用者の安全

の可能性、放射線の有

害などの教育と考えます。

議員 重要なのは科学的な事実を教えること、安全神話の間違

の可能性、放射線の有

一般質問



時間外勤務の実態は

新和とうかい 大内 則夫 議員

議員 時間外勤務の多さについては以前から指摘されてきたが実態はどうか。

○平成22年度の時間外手当が年間100万円以上の職員が50人いる。

○総額は震災対応分を差し引いても1億2480万円ある。

総務部長 平成22年度は21年度より時間外勤務時間は減少傾向で推移しておりましたが、東日本大震災の影響により3月に膨大な灾害対応業務が加わったことから、平成22年度の時間外勤務手当は平成21年度より20%増加

し、結果として1億7051万円となりました。

時間外勤務の縮減につきましては、職員の健康管理や人件費の抑制などの観点から、全局的に取り組むべき喫緊の課題と捉えております。

職員1人当たりの時間外勤務時間の上限目標を年間360時間として周知徹底を図り各所属長においては、特定の職員に時間外勤務が集中しないよう、業務配分の調整に努めています。

教育次長 栄養教諭が核となり、各校における食に関する指導の全体計画を作成していく。今後とも地元の農産物を学校給食へ積極的に取り入れていきた

い。

原子力センター構想議員 原子力センター構想は現実性がある計画となるか。

福社部長 健康づくり推進計画の食の部分の

議員 地産地消と食育計画はどのように進んでいるのか。

経済環境部長 東海

議員 行動計画となる食育推

進行動計画を策定す

る。ワーキングチーム

を組織し、関係各課、

ファーマーズマーケッ

トの地域交流促進施設

を生産者と消費者の交

流の場として位置付

け、教育、食文化およ

び地産地消の推進事業

を行って、なお一層の時

間外勤務の縮減に努め

てまいります。

議員 日本風土に合っ

たものを生産、食する

べどり、そこで食文化が

生まれる。風土に生き

るわれわれ人間の健康

維持につながる。

議員 春夏秋冬における物づ

くり、そこで食文化が

生まれる。風土に生き

るわれわれ人間の健康

維持につながる。

議員 日本列島は多く

のプレートの上にあり

地震津波の国である。

早く東海村らしさを生

かして国際的なまちづ

くり、原子力センター

構想を国に働きかけて

実現すべきである。



日本風土に適した食生活、食文化がある

豊創会 村上 孝 議員

議員 地産地消と食育計画はどのように進んでいるのか。

経済環境部長 東海

議員 行動計画となる食育推進行動計画を策定する。ワーキングチームを組織し、関係各課、

議員 地の安全分野、医療へ

の利用も含めた最先端

の原子力科学、福島への貢献、さらに各分野

の研究とか、技術開発

を支える人材育成、そ

して国際的なまちづく

り、こういったものを

進めることを主要な柱

として、国との理解を得

て関係機関と共同で進

めていきたい。

議員 日本列島は多く

のプレートの上にあり

地震津波の国である。

早く東海村らしさを生

かして国際的なまちづ

くり、原子力センター

構想を国に働きかけて

実現すべきである。



文科省作成の「放射線副読本」は使 用すべきではない

無会派 相沢 一正 議員

議員 文科省作成の「放射線副読本」について伺います。

教育長 内容ですが、福島第一原発の事故の原因を中心に書かれている。福島第一原発の大事故について一切触れていないと言つても過言でない。

議員 文科省作成の「放射線副読本」について伺います。

教育長 内容ですが、福島第一原発の事故の原因を中心に書かれている。福島第一原発の大事故について一切触れていないと

ように、国のエネル
ギー政策が不明確だし、福島第一原発の事故の原因を
検証がしつかりなされていない状況で、これは現場で一切使用しません。これからも活用する気はございません。

県が新しくした副読本、「原子力ブック」には福島原発事故について詳しく書かれて
いる。ただ、福島大学でつくられた「放射線と被ばくの問題を考える」と題した副読本を熟読して、



再生可能エネルギーの自給率アップ。思い切った政策を求める

光風会 恵利 いつ 議員

議員 「公共施設の使用電力量の20%以上を太陽光で賄う」とは?

経済環境部長 基幹避難所への太陽光発電システムの設置を優先し計画している。再生エネルギーの自給率アップには公共施設全体の使用電力量の削減が必要。しかし、浄水場や衛生センターなど住民生活に直結した施設は使用電力量の削減に限界があり容易ではない。2020年代の早い時期に1%から20%まで引き上げる目標は、一定の評価が得られる」と考える。

議員 充分な情報収集を行い、地元産業の発展に資するシステムをつくることで雇用も生み出されると考える。

一般質問



避難所の手引き作成

光風会 照沼 昇 議員

議員 24年度は、基幹避難所（9施設）に最低限必要な資機材等を保管する備蓄倉庫を整備しますが、それと並行して避難所運営の手引きを掲げるべきです。この度の震災の反省点は、避難所の運営が混乱したことです。それに対応するには、それぞれ9か所の地域ごとに避難所運営の手引きを設置しておくべきです。指導者は誰にするのか、及び食糧班（食料の調達及び配分）、炊事班（食事の焼き出し等）、給水班（飲料水

の確保）、施設班（被災箇所の把握や施設の利用配分）、情報班（通信手段の確保と行政等との情報交換）、介護班（病気及び精神的ケア）、地域対応班（一人暮らし等の安全確認）、衛生班（トイレの確保及びゴミ処理など）、総務班（避難民の氏名確認と捜索人などとの問い合わせ対応）等々など、その地区ごとに必要な避難所運営方法の協議を重ねる必要があります。その他、備蓄倉庫のメンテナンスが必要な資機材の管理は誰が若しくは何処がするのかです。この

ような協議は備蓄倉庫を整備する今年度から必要になりますので、先行して協議を進めなければなりません。

経済環境部長 避難所においては、避難された方を中心に「自治を起こしていく」ことが重要な要素であります。誰が指揮命令系統のリーダーになり、その下部組織はどういったものが一番好ましいのか、各自治会の皆様と協議する場を設け、災害時の避難所組織作りに向けた各々の地域におけるマニュアルを作成してまいりたいと考えております。



災害対策としてのハザードマップと効率的な除染の実施が必要

新和とうかい 武部 慎一 議員

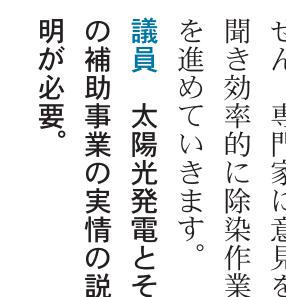
議員 東海村におけるハザードマップは「洪水」「津波」「土砂災害」の3つが示されています。今回の3・11災害でどのように想定が変化したのか、東海村の中で起きた道路陥没、液状化、浸水等について関連する各部署で協力して東海村の実状を総合的にまとめ、防災、避難計画、まちづくり等の総合的な検討等に効果的に利用することができます。誰が指揮命令系統のリーダーになり、その下部組織はどういつたものが一番好ましいのか、各自治会の皆様と協議する場を設け、災害時の避難所組織作りに向けた各々の地域におけるマニュアルを作成してまいりたいと考

えております。

議員 「東海村除染実施計画」が公開され、7か所を除染地区と定め、除染開始。自然減少で対応できる区域も多いと推定され、想定される汚染区域の詳細な測定によるマッピングが必要ではあります。除染体制について、お考えを伺います。

議員 太陽光発電とその補助事業の実情の説明が必要。

経済環境部長 津波ハザードマップは、震災を踏まえ、所要の見直しを県が行い、想定津に街区単位で面的除染





東海第二原発 再稼働ではなく廃炉への準備を

日本共産党 川崎 篤子 議員

議員 全国の原子力発電所の過半数のプールは、あと8年で、多量のプルトニウムを含む核のゴミで満杯になるのは資源エネルギー庁の資料で明らかです。

日本原電東海第二原発の使用済み核燃料の貯蔵能力は何トンか。

現在何トン保管されているのか。あと何年でプールが満杯になるのか。

経済環境部長 貯蔵容量は約570トン。現在保管量は約380トン。約70トンのドライ

キヤスクを増設するため満杯になるのはあと6年です。

村長 4月枝野経済産業大臣に脱原発として、東海第二原発の再



緑豊かな田園の先に原発

議員 国内原発の使用済み核燃料貯蔵量は、1万4200トン。青森県六ヶ所再処理工場の未処理の使用済み核燃料は2859トン。再処理工場は、トラブル続きで稼動のめどは立たず、直接処分もできない。

原発での貯蔵も限界にきている。もはや四面楚歌の状況。「これ

でも原発を続けるのか」の声がある。原電は再稼働ではなく廃炉への準備を行う必要があるのではないか。

建設水道部長 村で管理する久慈川の水門は、4か所である。点検や洪水時の操作は水門近くに住む住民7人にお

議員 国内原発の使用済み核燃料貯蔵量は、立地に適切か。日本は地震列島。東海原発は、人口過密地帯に存在する。避難計画が立てられない。20、30キロ圏内では、人口が極めて突出、不適切である。政府は、いまだ新しい原子力政策を打ち立てられない。

東海第二原発は、再稼働を諦めて廃炉にすることが筋だと思う。

議員 震災後、防災について学校教育において最優先としているものは何か、具体的取り組み等、伺う。

教育長 今回の震災を想定し訓練を行っている。最も優先して



東海村における防災・減災のための政策を問う

公明党 植木 伸寿 議員

議員 村としての防災や減災の取り組み、そして問題点を明らかにしたい。私達はこの4月、防災セミナーを村内で開催、震災による被災状況を踏まえ今後の対策について学び合った。その防災セミナーで出てきた意見に、豊岡亀下地域への津波に対し、どう手を打つのか。特に、豊岡第一水門に対する遠隔操作の工事等対策について本村の考え方を伺う。

建設水道部長 村で管理する久慈川の水門は、4か所である。点検や洪水時の操作は水門近くに住む住民7人においては、自分自身に、しっかりと指導を受けた。なお、消防署とも連携しあり、現地で国土交通省から指導を受けた。釜石の防災教育に携わった群馬大学の片田敏孝教授の講演内容も参考にしながら地域と一緒に作の工事については引き続き国交省に要望する。

議員 現在の子供達が、なった防災教育や訓練のあり方を考えていく。豊岡第一水門に対する遠隔操作の工事等対策について本村の考え方を伺う。

教育長 今回の震災を想定し訓練を行っている。最も優先して



一般質問



新図書館の大理石モザイク壁画購入の適正な事務執行について

新政会 飛田 静幸 議員

議員 昨年7月に図書館改修工事が終了し、ロビーには1000万円の立派なモニュメントが飾られているが、村が美術品を購入する

場合に請負工事費に含むことができるのかどうか財務規則の取り扱いを伺う。

総務部長 物品の取り扱いは、規則の中では、「備品分類基準表」が定まっている。購入した場合は、備品台帳を整備し管理している。

費として予算計上し、円滑かつ効率的な施工設置を図った。美術品との認識はあるが、建屋の定着物として取り扱っている。

議員 美術品の購入は備品として予算計上し評価鑑定をした上で契約、工事は工事費で契約と理解している。

円滑かつ効率的な施工設置を理由に財務規則の中で、備品購入費を工事請負費に入れて一緒に契約することができるのか伺う。

総務部長 財務規則上の予算の取り方では、美術品を現場で製作することに関しては工事

請負費からの支出が適当であると地方財務実務提要で解釈されており、ますので発注の仕方は問題ないと考えております。

議員 今年度から災害対策として、コミセンの基幹避難所としての設備・機能の強化を行う予定だが、どのように進めるのか? 計画では石神コミセンと中丸コミセンについては1年先送りとなつてゐるが、緊急度の高い事業であり前倒しで実施すべきではないか?

経済環境部長 今年度から、災害時の避難拠点および地域住民の支援拠点として、各コミセンに9月末を目処に備蓄倉庫を設置し、非常用発電機などの資機材を購入し配備する。また、井戸については、

常時使用するため屋外栓を設置し、これを屋外トイレへ接続する予定であり、11月中旬までの工事期間を設定している。

質が異なり、緊急度優先度が高いということを再度認識し、1日でも早い事業実施を図るべきではないか？

総合政策部長 今の段階で、予算を確保していながら動いていないのは、怠慢と指摘されても仕方がない。今後は、よりスピード感のある事業実施に向かって、改めて役場内で調整を図っていく。



「ミセンの機能強化を前倒すべき

新和とうかい 越智辰哉議員

議員 今年度から災害対策として、コミセンの基幹避難所としての設備・機能の強化を行う予定だが、どのように進められるのか？ 計画

常時使用するため屋外栓を設置し、これを屋外トイレへ接続する予定であり、11月中旬までの工事期間を設定し進めている。

質が異なり、緊急度優先度が高いということを再度認識し、1日でも早い事業実施を図るべきではないか？





災害時の情報伝達の多様化を求める

公明党 岡崎 悟 議員



議員 昨年の9月議会で、本村限定のエリアメールの実施を求めた。災害時に携帯電話による緊急速報を活用して、村内の携帯電話に避難勧告指示や警戒

ルサービスを6月1日から導入しました。工 リアメールサービスのお知らせは、ホームページに掲載しており、6月25日の広報で周知します。

イッターのサービスは、停止することなく、災害時の強制力を示した。本村でも日常の情報の発信手段としてツイッターの開設ができないか、伺う。

イッターも情報伝達手段の多様化に繋がると考える。先行自治体の事例など有効性を調査し検討します。

【請願内容】

東日本大震災により、南台団地をはじめとする村内の盛土造成宅地に活動崩落・液状化の被害が発生した。復旧には個人の限界を超えており、国の既存制度や村独自制度の創設により被災者への支援を求める。

【請願項目】

全会一致で可決

1 南台団地を始めとする村内の盛土造成宅地の耐震化および液状化防止の根本的対策を速やかに行うこと。

10

盛土造成宅地被害復旧の請願 全会一致で可決

範囲にわたる被害を踏まえ、住民の速やかな復興と二次災害防止のため村独自の支援制度の創設も必要と考えらるべきものと決定した。

整備総合交付金の柔軟な運用により、村独自の支援制度を創設す

金や3次補正予算で新設された「東日本大震災復興交付金」を最大限に利用すると共に、不足部分は「社会資本

10



報メール）の実施に向けた進捗状況を伺う。

経済環境部長 防災行政無線放送以外にも、災害時にも強い情報伝達手段の多様化を図るために、携帯電話事業者3社によるエリアメー

ルサービスを6月1日から導入しました。工 リアメールサービスのお知らせは、ホームページに掲載しており、6月25日の広報で周知します。

【請願内容】

東日本大震災により、県や市町村の庁舎に設置された公式サ

イッターのサービスは、停止することなく、災害時の強制力を示した。本村でも日常の情報の発信手段としてツイッターの開設ができないか、伺う。

イッターも情報伝達手段の多様化に繋がると考える。先行自治体の事例など有効性を調査し検討します。

【請願項目】

全会一致で可決

1 南台団地を始めとする村内の盛土造成宅地の耐震化および液状化防止の根本的対策を速やかに行うこと。

2 活動崩落・液状化により損壊した造成宅地の復旧について、補助金支給を含め、支援を行うこと。

3 造成宅地耐震化における甚大かつ広

く拘わる国の既存の交付

原子力問題調査特別委員会

東海第一発電所の請願を継続審議

文教厚生委員会

学校給食を視察

東海第二発電所の廃炉を求める請願3件、原子力施設の安全性向上に関する請願1件を審査する原子力問題調査特別委員会（豊島寛一委員長ほか18人）が7月10日、役場会議室で行われました。5回目となる請願審査に採決を取るべき、継続して審議すべきと意見が分かれ、採決の結果9対9、委員長採決で継続審議となりました。

発言の一部は次のとおりです。

大内委員 大飯原発3、4号機が再稼動した。今日結論を出すべき。

相沢委員 福島の惨事を踏まえると、本当に

村上孝委員 村の農産

安全が確保できるのか、問題。夏の電力不足にすりかえられて、大事なところが抜けてしまった。大飯原発再稼動で状況が変わったように言われるけど、何も変わってはいいない。

江田委員 早急に結論を出すことに賛成しません。住民の意見を聞く前に結論を出して思考停止することは良くない。

舛井委員 全員が納得する話にはならない。議論を延々とやつていものがどうか。最後は採決となるのが民主主義の大原則である。

岡崎委員 住民の大半は徹底した安全対策を進めた上で、十分雇用に配慮しながら、長期的・将来的には脱原発依存の方向に入つていいことを望んでいると考へる。現時点では、雇用と経済対策を進めるのが最も大切である。

越智委員 東海第二発電所の再稼動をどうするかは、いろんな側面から判断しなければならないので、軽々に判断すべきではないというのは私たちも共通の認識。ただ、この委員

物、公園等の被害状況を踏まえ、協議した上で採択すべき。

6月1日の委員会時でも結論を出すと考えていた。7月5日、白方小学校（黒田隆久校長、児童数656人）を訪問し、村内でただ1人の栄養教諭である菊池政江先生から説明を受けました。

文教厚生委員会（江田五六委員長ほか6人）は学校給食の現状と課題を調査するため、7月5日、白方小学校（黒田隆久校長、児童数656人）を訪問し、村内でただ1人の栄養教諭である菊池政江先生から説明を受けました。その後、委員会としては、食材の利用状況や親・児童生徒に対する食育の浸透状況を把握し、学校給食の充実に寄与していきます。



※議事録は8月下旬以降、議会事務局でご覧になれます。

大内委員 大飯原発再稼動があつたから一気に採決に持つていこうとするのはいかがか。総理の判断だけでは、これは、村議会議員1人ひとりが考えて出した結論ではない。

3、4号機が再稼動した。今日結論を出すべき。

相沢委員 福島の惨事を踏まえると、本当に安全が確保できるのか、問題。夏の電力不足にすりかえられて、大事なところが抜けてしまった。大飯原発再稼動で状況が変わったように言われるけど、何も変わってはいいない。

舛井委員 全員が納得する話にはならない。議論を延々とやつていものがどうか。最後は採決となるのが民主主義の大原則である。

岡崎委員 住民の大半は徹底した安全対策を進めた上で、十分雇用に配慮しながら、長期的・将来的には脱原発依存の方向に入つていいことを望んでいると考へる。現時点では、雇用と経済対策を進めするのが最も大切である。

越智委員 東海第二発電所の再稼動をどうするかは、いろんな側面から判断しなければならないので、軽々に判断すべきではないといふのは私たちも共通の認識。ただ、この委員

会は請願の審査をしなければならないという

文教厚生委員会（江田五六委員長ほか6人）は学校給食の現状と課題を調査するため、7月5日、白方小学校（黒田隆久校長、児童数656人）を訪問し、村内でただ1人の栄養教諭である菊池政江先生から説明を受けました。その後、委員会としては、食材の利用状況や親・児童生徒に対する食育の浸透状況を把握し、学校給食の充実に寄与していきます。

相沢委員 福島の惨事を踏まえると、本当に

東海中建設設計の中間報告

6月15日、議会全員協議会において東海中学校建設の基本設計が報告されました。

基本方針

- ・新校舎や既存の普通教室棟、屋内運動場を最短距離で結ぶまとまりある景観
- ・シンプルでコンパクトな校舎形状
- ・生徒の移動動線の短縮化をはかる明確なゾーニング
- ・生徒同士や教師との活発な交流をはぐくむ、明るく開放的な昇降口から各教室へのルート
- ・太陽光発電や雨水・井水など、自然エネルギーの積極的活用

6月定例議会 陳情



ハマボウフウ（浜防風）

海岸の砂地に自生し、6~7月ごろ小さな白色の花を咲かせます。通称はハマザクと呼ばれ、以前は村松海岸でもよく見られたようです。

陳情第24-2号 東海第二原子力発電所の再稼動中止を求める意見書提出についての陳情書が6月定例議会に提出され、議席配付となりました。

9月定例議会日程（予定）のお知らせ

日 程	時 間	内 容
9月3日(月)	午前10時～	開会
9月10日(月)	午前10時～	一般質問
9月11日(火)	午前10時～	一般質問
9月12日(水)	午前10時～	一般質問
9月13日(木)	午前 9時～	決算特別委員会

日 程	時 間	内 容
9月14日(金)	午前 9時～	決算特別委員会
9月18日(火)	午前 9時～	決算特別委員会
9月20日(木)	午前10時～	決算特別委員会
9月24日(月)	午前10時～	議案審議

※日程は変更になる場合があります。

※開会・一般質問・議案審議は、議会棟2階の議会事務局窓口で住所・氏名等を記載するだけで、どなたでも傍聴できます。また、村内各コミュニティセンターや総合福祉センター「絆」でもご覧になれます。

編集後記

春の別れと出会いの季節から、熱い夏が到来してきました。高校を卒業した人々は上の学校へあるいは実社会へと親元を離れての生活が始まり、希望に胸膨らませ、新生活に望んでも時には厚い壁に阻まれる時もあると思います。くじけずに、ゆっくりと自分の道を歩んでほしいものです。
福島原発の惨状から、原発というものは、世代間の共生を許さない代物だと思いません。潤うのは短期間だけで立地自治体には交付金が入り財政的に潤うのですが、そう長くは続かない。議会の原子力問題調査特別委員会では、東海第二原発をめぐり、廃炉や再稼働中止、安全性向上を求める請願4件について、真剣に議論が交わされています。潤うのは短期間だけで立地自治体には交付金が入り財政的に潤うのですが、そう長くは続かない。議会の原子力問題調査特別委員会では、東海第二原発をめぐり、廃炉や再稼働中止、安全性向上を求める請願4件について、真剣に議論が交わされておりますが、採決には至っておりません。住民の声を聴取する場を設けて、住民が意見を言える環境を整えながら、審査の参考にしていくければと思います。国の原子力政策が決まらない中、立地自治体の議会として安易な判断が出せない状況で苦慮しております。

照沼 豊島 健一
河野 寧
副委員長
委員
員
委員会報編集委員会
川崎 相沢 川崎 岡崎
和典 一正 篠子 悟
(T.K)